

事 務 連 絡
平成21年5月21日

霧ヶ峰自然環境保全協議会 御中

内閣官房地域活性化統合事務局
内閣府地域活性化推進担当室

地方の元気再生事業について

本年3月30日から4月3日まで内閣官房・内閣府において募集を行いました平成21年度地方の元気再生事業（継続）については、今般、96件を選定致しました。

応募いただいたご提案「霧ヶ峰“彩り草原空間”構築プロジェクト（長野県霧ヶ峰地域）」につきましては、先導性・モデル性、持続性、複合性等の選定の考え方に基づき、民間有識者からなる地域活性化戦略チームでの検討・助言も踏まえ検討を行い、地方の元気再生事業の対象として選定されましたので、ここにご連絡申し上げます。

今後、担当部局より経費の配分額や具体的な調査委託契約の手続等について連絡する予定ですので、引き続き速やかな契約締結へのご協力をお願いいたします。

なお、全体の選定結果については、地域活性化統合本部会合のHPに掲載する等により本日公表しております。

(<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/index.html>)

連絡先 内閣官房地域活性化統合事務局
北陸圏・中部圏地方連絡室
担当者名：庄子 真憲
電話番号：052-955-2130
Eメール：MASANORI_SHOJI@env.go.jp

「住んでよし、訪れてよし」観光客と住民が共存するむら『HAKUBA』（長野県・白馬村）

外国人観光客が急増している白馬村で、「はくば蕎麦と古民家」を活用した、観光客と住民の交流機会の創出や伝統文化に根ざした観光資源の魅力向上のほか、観光客の移動手段の確保、住民のコミュニケーション能力向上に取り組むことにより、ホスピタリティあふれる「観光客と住民が共存する町」を目指す。



古民家を利用した外国人向けそば打ち体験

外国人観光客向けの村内巡回バス



平成21年度の主な取組

- ① 古民家を住民と外国人観光客等との「食と文化の交流拠点」とし、各種体験、伝統文化や地場製品の紹介等を実施
- ② 外国人観光客向けシャトルバスの本格運行に向け、満足度・ニーズ調査を通じルートの見直し及び拡大を実施。
- ③ 住民の接遇向上に向けた講習、語学研修を開催

平成22年度以降の展開

外国人観光客の移動手段を定着させるとともに、地域住民が主体となった日本の伝統的食・文化体験等の体験メニューを構築する。あわせて、住民のコミュニケーション能力の向上等を通じ、ホスピタリティレベルが高く外国人観光と住民が共存するむらを実現する。

霧ヶ峰“彩り草原空間”構築プロジェクト(長野県霧ヶ峰地域)

(長野県・諏訪市、茅野市、下諏訪町)

多様な主体の参画により生物多様性を保全再生し、100年後の世代に手渡す取組「自然再生」と、霧ヶ峰ならではの人と自然の関わりを実感するエコツーリズムを創出する取組「地域経済(観光)再生」を一体で行い、地域の再生を実現する。



草原再生のための霧ヶ峰の火入れ(着火用松明に灯油ではなくバイオマス燃料を使用)



閑散期におけるエコツアーの実施

平成21年度の主な取組

- ① 20年度の事業成果をもとにバイオマス実用化実験と環境への負荷を考慮したトイレの実用化調査を実施
- ② インタープリター養成講座、エコツーリズム講座の実施によるエコツアー担い手育成
- ③ 霧ヶ峰ポータルサイトの構築による情報発信と、リーフレットによる効果検証

平成22年度以降の展開

バイオマス活用や自然環境保全活動の発展的な展開を推進するために公園管理財団を設立するほか、環境配慮型トイレの整備やシャトルバス運行を通じ環境負担軽減を図る。また、エコツアーの担い手の継続育成や情報発信の充実等により観光再生の推進を図る。

「平成21年度 地方の元気再生事業(継続)」 選定結果

対象地域			提案団体名	調査名	経費概算 (百万円)
ブロック	都道府県	市町村			
首都圏	群馬県	伊香保温泉(渋川市伊香保町)、四万温泉(中之条町)、草津温泉(草津町)、月夜野/上牧温泉(みなかみ町)	上州力まるごと活用協議会	“上州力”まるごと活用誘客・地域元気プロジェクト	16
首都圏	群馬県	桐生市	NPO法人桐生地域情報ネットワーク	地域人材ネットワークの醸成と通放融合による新たな地域メディアを用いた地域型広告ビジネス市場の開拓事業	15
首都圏	群馬県	高崎市・中心市街地活性化基本計画における中心市街地(約175ha)を軸に高崎市全体	高崎元気再生推進協議会	大学が核となる高崎元気推進プロジェクト:高度複合集積都市実現及び新産業インキュベータ構築による商業活性化・都市型知的産業育成のための営み支援・人材育成	13
首都圏	埼玉県	川口市西川口駅周辺	川口商工会議所	西川口・安全で明るい街への再生 ～性風俗の街からの脱却～	13
首都圏	千葉県	千葉県	千葉県	千葉の里山・森プロジェクト～企業・県民・NPO・行政等の新たな協働による里山循環システムの再構築～	15
首都圏	千葉県	館山市・鋸南町・南房総市・鴨川市	たてやま・コミュニティビジネス研究会	「みなとオアシス・たてやま“渚の駅”」を拠点とした新たな観光交流空間の創出	13
首都圏	千葉県	柏市大青田、船戸山高野、伊勢原、みどり台、柏の葉	柏の葉オンデマンド交通連絡協議会	柏の葉地域の活性化を目的とした サービス指向の公共交通体系の構築調査 II	10
首都圏	千葉県	南房総市	南房総“良い食”起業協議会	元気がおいしい南房総 女性力を磨く“良い食”起業家プロジェクト	19
首都圏	東京都	三宅村	三宅島人材受け入れ連携協議会	「灰干しプロジェクト」の地域再生全国ネットワーク構築	20
首都圏	東京都	小諸市、千代田区	浅間山麓地域と東京駅周辺地域のコラボレーション	浅間山麓地域と東京駅周辺地域のコラボレーションによる元気アップ事業	14
首都圏	東京都	江戸川最下流の葛西・市川地区、松戸市・葛飾区柴又地区、春日部・杉戸地区、境町・野田地区	江戸川「交流市」推進協議会	江戸川“交流市”の実施と“江戸川交流促進事業体”の立上げ	9
首都圏	神奈川県	横浜市中区初音町、黄金町、日ノ出町	特定非営利活動法人 黄金町エリアマネジメントセンター	初黄・日ノ出町地区再生プロジェクト(黄金町バザール)	13
首都圏	神奈川県	小田原市	小田原市	「小田原ブランド元気プロジェクト」～技と匠による世界ブランドと小田笑手形で賑わいの創出～	19
首都圏	山梨県	小菅村	小菅村	「源流元気ラボ」の構築による源流再生プロジェクトー流域における多様なセクターの連携による地域再生ー	20
北陸圏・中部圏	石川県	加賀市、小松市	加賀商工会議所	「白山眺望と花の「風景街道」美しき湯けむりのまちづくりプロジェクト」	11
北陸圏・中部圏	石川県	珠洲市、能登町	珠洲市・能登町広域公共交通活性化協議会	「過疎地域を公共交通でひとつにするプロジェクト」	9
北陸圏・中部圏	石川県	金沢市(ツアー連携地域として他に加賀市・七尾市)	The Real Japanいしかわプロジェクト推進協議会	「海外富裕層誘客推進事業(The Real Japan Ishikawa Project)」	22
北陸圏・中部圏	福井県	鯖江市	「めがねのまち鯖江」元気再生協議会	「魅力と活気あふれる「めがねのまち鯖江」元気再生事業」	27
北陸圏・中部圏	長野県	白馬村	白馬村	「「住んでよし、訪れてよし」観光客と住民が共存するむら『HAKUBA』」	12
北陸圏・中部圏	長野県	諏訪市・茅野市・下諏訪町	霧ヶ峰自然環境保全協議会	「霧ヶ峰「彩り草原空間」構築プロジェクト (長野県霧ヶ峰地域)」	20
北陸圏・中部圏	岐阜県	郡上市	郡上地域活性化協議会	「郡上 長良川源流域森と川の恵み 集落再生 実証事業」	10
北陸圏・中部圏	岐阜県	高山市、下呂市、飛騨市、白川村	ひだ林業・建設業森づくり協議会	「建設業の参入促進による林業改革モデルプロジェクト」	14
北陸圏・中部圏	静岡県	東伊豆町	稲取温泉観光合同会社	「こらっしえ稲取大作戦！ローカルエリアプロモーション事業のビジネスモデル確立」	24
北陸圏・中部圏	静岡県	川根本町及び島田市の一部(旧川根町・旧金谷町)	大井川観光連絡会	「空港、高速道路の整備を生かした奥大井観光振興プロジェクト」	11
北陸圏・中部圏	愛知県	東栄町・名古屋市	ゆいのまちづくり協議会	「山村(やま)と都市(まち)の協働プロジェクト」	11
北陸圏・中部圏	愛知県	愛知県 大府市、愛知県知多郡 東浦町 (国立長寿医療センター)	国立長寿医療センターを中核にした地域活性化委員会	「長寿医療の先進地を目指す地域在宅医療ネットワーク構築事業」	22
北陸圏・中部圏	三重県	鳥羽市鳥羽港エリア	鳥羽元気再生事業推進協議会	「～伊勢志摩地域の歴史・文化資源を紡ぐ～国際観光・海洋文化都市鳥羽の創造にむけて(海の国再生事業)」	19

霧ヶ峰「彩」草原空間構築プロジェクト(長野県霧ヶ峰地域)

- 霧ヶ峰自然環境保全協議会 -

平成21年度 地方の元気再生事業
提案書(様式4)



地域の現状と課題(提案の背景)

【背景】 貴重な地域資源としての自然の変容、 観光地としての不振

【平成20年度地方の元気再生事業の取組】

自然再生と地域経済(観光)再生を一体で行うことにより、100年後の人々に霧ヶ峰の自然、歴史・文化遺産を手渡すことを目標に、平成20年度地方の元気再生事業により、「草原」「湿原」「樹叢」保全実験調査、「ピーク対策」実験調査、「オフピーク対策」試行調査の3つの取組を実施した。平成20年度の成果を踏まえ、平成22年度以降の自律的な取組の本格展開へとつなげるため、平成21年度も地方の元気再生事業の支援を受け取組を行う。

目指すべき地方再生の全体

平成21年度の3つの取組(平成20年度の取組を踏まえて)
ねらい: 地域資源循環 経済活性化の霧ヶ峰モデル構築

地方の元気再生事業

取組】 実用化実験

【取組内容】 雑木・草のバイオエタノール精製実験 / 霧ヶ峰の環境と利用負荷特性に適応したトイレの実用化実験

【見込まれる効果等】 雑木・草の新しい経済価値に着目した草原の保全再生推進と霧ヶ峰型資源循環モデルの構築、環境負荷軽減

取組】 エコツアー担い手育成の本格化・歩いて味わう霧ヶ峰文化の醸成

【取組内容】 インタープリター養成講座の開催 / エコソールリズム講座の開催 / GPS携帯端末による情報提供、案内・誘導、利用分散実験

【見込まれる効果等】 20年度に発掘した人材をエコツアーの担い手として本格養成、歩く霧ヶ峰の推進・利用分散・平準化による環境負荷軽減 等

取組】 霧ヶ峰の今とみらい『全国発信、一般住民・利用客の理解促進

【取組内容】 霧ヶ峰ポータルサイトの構築 / ログデザイン / 歩いて味わう霧ヶ峰のリーフレット作成 / DVDコンテンツ制作

【見込まれる効果等】 多くの人の理解促進による保全再生活動への参加者増加、エコツアー参加者の増加 等

平成20年度の成果 : 民間・行政を包括する協議会による合意形成、エコツアー人材発掘、保全再生活動の拡大

- ・ バイオマス量の把握
- ・ 霧ヶ峰に適した公衆トイレの仕様・費用の把握 等

- ・ インタープリター(エコツアー担い手)発掘
- ・ 人と車の動き及び霧ヶ峰内の各地点間の連携可能性の把握

- ・ 専門家招聘による効果的検討
- ・ 霧ヶ峰の今とみらい-霧ヶ峰再生のための基本計画』合意

実施主体間の連携 : 平成20年度に引き続き、霧ヶ峰自然環境保全協議会を通じ、民間、行政が連携して推進

実施スケジュール

H21年2月	霧ヶ峰の今とみらい-霧ヶ峰再生のための基本計画』合意	
H21年7月	実施取組	実用化実験着手
	実施取組	GPS実験着手
	実施取組	各項目着手
H21年8月	実施取組	エコソールリズム講座(8、9月) インタープリター養成講座(9月)
H22年3月	21年度取組の評価、検証、実施報告書作成	
H22年度~	プロジェクトの本格展開	

人・自然・地域経済 = 3つの元気

【霧ヶ峰再生の目標像】

地域資源循環と経済活性化による持続的取組の発展
100年後の人々に霧ヶ峰の自然、歴史・文化遺産が手渡されている
利用分散・平準化による負荷軽減、霧ヶ峰の保全再生と観光の両立

「草原」「湿原」「樹叢」保全再生

バイオマス活用(草の堆肥化と野菜ブランドづくり、バイオマスエネルギー等) / 多様な人の参画による保全再生活動 / 公園管理団体設立による推進体制確立

「彩」草原空間形成

環境配慮型トイレ整備 / シャトルバス運行や木道・案内板整備等による歩く霧ヶ峰の推進、利用分散・平準化

平成22年度以降の本格展開

霧ヶ峰エコソールリズムモデル構築

インタープリター(エコツアーの担い手)の継続育成 / 地域みんなで取り組むエコツアーの本格展開 / 情報発信の充実